








情報リテラシー アプリ編

Windows 7 用補足資料

「情報リテラシー アプリ編」(型番:FKT1310)は、Windows 8.1 環境で Word 2013・Excel 2013・PowerPoint 2013 を学習する場合の操作手順を掲載しています。Windows 7 環境で学習する場合の操作手順の違いについては、次のとおりです。

頁	章	見出し	学習時の注意事項
5	Windows の基本操作について	1 アプリケーションの起動について	<p>操作手順①～④を、次の手順に置き換えて操作してください。</p> <p>①  (スタート)をクリックします。</p> <p>② スタートメニューが表示されます。</p> <p>③ 《すべてのプログラム》→《Microsoft Office 2013》→《Word 2013》をクリックします。</p> <p>④ Word 2013 が起動します</p> <p>※《白紙の文書》をクリックして、新しい文書を開いておきましょう。</p>
6	Windows の基本操作について	2 複数のアプリケーションの起動について	<p>操作手順①～⑥を、次の手順に置き換えて操作してください。</p> <p>①  (スタート)をクリックします。</p> <p>② スタートメニューが表示されます。</p> <p>③ 《すべてのプログラム》→《Microsoft Office 2013》→《Excel 2013》をクリックします。</p> <p>④ Excel 2013 が起動します</p> <p>※《空白のブック》をクリックして、新しいブックを開いておきましょう。</p> <p>⑤ タスクバーに  (Word)と  (Excel)が表示されていることを確認しましょう。</p> <p>※タスクバーの  (Word)や  (Excel)をクリックすると、アプリケーションを切り替えることができます。</p>
7	Windows の基本操作について	3 アプリケーションの終了について	<p>操作手順④以降は、Windows 7 では必要ありません。</p>
W-45	文書作成編 STEP5 表現力をアップする機能を使ってみよう	6 PDF ファイルとして保存	<p>Windows 7には、Windows Readerはインストールされていません。Windows 7でPDFファイルを表示するには、インターネット上から「Adobe Reader」をダウンロードし、インストールする必要があります。Adobe Reader はアドビシステムズ社が開発した表示用のアプリで、無償で提供されています。</p> <p>Adobe Reader をインストール後、操作手順⑧を次の手順に置き換えてください。</p> <p>⑧ Adobe Reader が起動し、PDF ファイルが表示されます。</p> <p>※PDF ファイルを閉じておきましょう。</p> <p>PDF ファイルを閉じるには、Adobe Reader の  (閉じる)をクリックします。</p> <p>※《Word》ウインドウを表示し、文書を閉じておきましょう。</p>
W-68	文書作成編 参考学習 2 タッチで操作しよう		<p>新しい Office のタッチ機能は、Windows 8 以降の環境に対応しています。Windows 7 環境では、動作が異なる場合があります。</p>

以上